

みなさま ごんばんは 天候が若干不純ではありますが、お茶の芽も伸び農家の方は一番きぜわな季節となりました。本日、生き生きフォーラムの平成20年度の総会を開催するに当たりまして、ご多忙中にもかかわらず、来賓の佐野県議会議員、渡辺、向島両市議をはじめ、たくさんの方の皆様のご出席をいただきましてありがとうございます。フォーラムの総会も18回目を迎えますが、これまで活動を続けてこられたのも、地域の皆様方、町内会の各種団体そして自治会の絶大なご協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。

先ほど片川さんの講演もございましたが、瀬戸谷地域の課題のひとつに地域の未来を担う子どもたちが少なくなっている現状があります。後ほど事業報告も行いますが、昨年度の活動を少し振り返ってみますと、平成17年度より中村会長の後を受け継続してきた「未来づくり道しるべ」提言書を取りまとめることができ、自治会を通じまして藤枝市長に報告できました。その中で地域の若者の定住を促進する住宅の整備など地域のニーズがあれば検討に値するとのコメントもいただきました。

また、まるかじり時に来場者にアンケートを行い、瀬戸谷に住んでいただける方を募集しました。おおくはありませんでしたが、熱心にその後も瀬戸谷に視察におとずれていただきました。

まるかじりも時代に合うようにすこしづつ変化をさせ、ウルトラクイズも景品を瀬戸谷の物産にするなど地域の情報発信に勤めております。さらに、3つの活性化施設協力による瀬戸谷コロケの会の取組である「瀬戸谷コロケ」の情報発信支援も行っております。せとやっこさんの発案によるしいたけ入りコロケも3種類となり、現在は春限定の春コロもできテレビやラジオで紹介されて、巷でも評判となっております。この「コロケ」を通じた瀬戸谷の情報発信により「さんさん市」のお客さんも増えつつあります。地域の元気な取組を応援していければと考えております。

「せとや未来づくり道しるべ」の完成はようやくスタートラインについたところでもあります。この道しるべを着実に実施に移し、地域の皆様が活性化を実感できるようにフォーラムとして活動を行って生きたいと思っておりますので、ご協力ご支援をお願いいたします。

最後になりましたが、本日までフォーラム活動にご尽力賜りました委員の皆様、ならびに関係者のかたがたに心よりお礼を申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。